

ぬくもり通信

VOL. 2



**2025年夏号
(季刊)**

2025年1月発行

みなさん、こんにちは！スリーハイです。「ぬくもり通信 夏号」をお届けいたします。おかげさまで二回目の発行となりました。今回もみなさんに楽しんでいただけるようなホットな情報をお伝えいたします。

今年の夏も暑いですね。暑さ対策に力を入れようか？こまめな水分と塩分の補給、適度な睡眠時間とバランスの取れた食事で元気に夏を乗り切りたいですね！

スリーハイスタッフのヒーターへの情熱は夏の暑さに負けていません！

夏も元気に営業しております！

【新企画】四コマ漫画がスタートします♪

今月号より新コーナーの四コマ漫画「がス
タート! 「ぬくもり通信」の新キャラクタ
ー登場です。主人公の名前は「**熱田(あつ**
た)カイゾウ」くん。カイゾウくんのぬく
い日常をお送りいたします。お楽しみに。

Q. カイゾウくんはスリーハイの製品から生まれました。
さてそれは何でしょう？

作者 りえこさん

答えは裏面の下
のどらむん近く！

「支払いが済んだら、あとはのんびり待つ」そんなフランスならではの感覚に、なるほど、これが文化の違いかと納得しました。海外とのやり取りは、いつも一筋縄ではいきませんが、そのぶん毎回が新しい発見や学びの連続です。これからも、「どこの誰が、どんなふうに使ってくれるんだろう?」と想像しながら、一件一件を大切に、海外事業部を盛り上げていきたいと思います――

「えつ、こんなに一気に!? もしかしてモテ期到来!?」と海外事業部内はにわかに熱気が満ちた数日間でした。中でも印象的だったのが、フランスからのご注文。商品はシリコンスピンドル。フランスにはこのタイプ、ないのかな? と想像しながら、見積もり、決済、発送までスムーズに完了! 心の中では思わず「完璧!」とガツッポーズ! ところが数週間後、その荷物がまさかの日本にリターン。理由は「受取人不在」。

あわててメールを送り、何度もやりとりをして、ようやくご本人と連絡が取れ、無事に再発送できました。カレンダーを見ると、その時期は2024年8月、パリ五輪のまっただ中。しかもヨー

ある日ふと届く、海外からのお問い合わせメール。聞
オーストラリアだつたり、タイだつたり、ベトナムだつたり。
かれるのは製品のスペックや価格について。でも、つい頭の中で
は「どんな工場で、どんなふうに使われるんだろう?」と勝手に
想像がふくらみます(笑)。

そんなある日、オンラインストア経由でポンポンと立て続けに注
文が!しかも続くように、他の国からもお問い合わせが相次ぎ、
気づけば数日で複数件のご注文に。

「誰がどー」で?!」と想像しながら…
～海外のお問い合わせに一喜一憂する日々～



齋藤(海外事業部リーダー)

おすすめのアジア料理店

【リトルアジア（東高円寺）】



FOODTECH TAIPEI 2025 (台湾)



一度使つたら手放せない！

「一社に一台以上！」の
おすすめ製品



前原(入社四年目)

毎朝のルーティーン
「ソイプロテインを飲む」

こんにちは！モノづくり事業部の前原です。今回私がおすすめするスリーハイ製品は缶ヒーターです。スリーハイ製品の中でも缶ヒーターは多種多様なユーザーに大好評です。食品業界は油脂やシロップ、自動車業界ではオイルやコーティング剤、建築業界では塗装剤など多種多様な業界で保温や溶解で大活躍中です。

■スリーハイ製一斗缶のおすすめポイント■

- ・PSE適合品で安心！
- ・ハンドル固定式で脱着が楽々！
- ・30°C~80°Cの温度調整機能付き！
- ・温度ヒューズ付きで過熱保護！
- ・大きめのダイヤルでグローブを付けた状態でも操作しやすい！
- ・（故障状況にもよりますが）修理にも対応！長くお使いいただけます！

修理依頼が届いた際に製造年が十年以上前のもあり、長くお使いいただいていることに感動します。これからも真心込めて製作していきます。

今年も台湾からインター生がやってきました！



展示会はとて
も良い経験に
なりました♪

1台1台丁寧に作
っています♡



モノづくり事業部
小島さん

(入社四年目)



江の島にて♪



展示会のブースにて♥



答え:ラバーヒーター

スタッフ紹介『わが社の温人(ぬくびと)』

編集後記

今年も台湾の国際企業人材センターよりインター生がやってきました。名前は「梁 愛樺（リョウ アイカ）さん。台湾の会社でエンジニアとして働いていた経歴があり、一年間日本語を勉強したそうで、中国語・英語・日本語が話せるトリリンガルです。6月の展示会ではブースにも立ち活躍していただきました。三週間という短い期間でしたが、いろいろなことに向きにチャレンジする姿が印象的でした。

チーム内では一番年下なので、先輩社員からイジられることも時々ありますが、上手なツッコミで場を和やかにしてくれる小島さんは、いなくてはならないみんなの「相方（？…）」です。

これからもスリーハイは「ワンチーム」で進んでまいります！（Y）
※次号（秋号）は十月頃の発行予定です。

普段はDEN（第二工場）でものづくりをしている小島さん。環境調査も担当していて忙しい日々ですが、いつも穏やかな雰囲気を持ち、同じチームのメンバーからは、「年齢の割に貢献があり落ち着いている」「真面目でムードメーカー」「よく周りを見ていて、必要な時はサポートしてくれる」「仕事が出来るスーパー社員」「会社の将来を一番考えている人」「社長になるのも時間の問題？」（笑）という賛辞をたくさん聞きます。

★そんな小島さんに突撃インタビュー！★

①仕事をして一番嬉しかったことは？

自分が担当した製品を納入した顧客先へ見学に行つた時に、実際に使用されている様子を目の当たりにして感動したこと。

②仕事をしていて一番ピンチだったことは？

入社初期の頃に、出荷当日に製品のやり直し部分が出て焦つたこと。（何とか当日発送に間に合つてホッとした…）

③会社の雰囲気はどう感じる？

従業員同士の距離が近い。上司に接しやすく相談しやすい！

④オフの日の過ごし方は？

散歩してきれいな景色を見ること。出先で出会つたカフェでゆっくりお茶を飲みながら休憩するのが好き。今は雰囲気のある古民家カフェにはまっています。

今年も台湾の国際企業人材センターよりインター生がやってきました。名前は「梁 愛樺（リョウ アイカ）さん。台湾の会社でエンジニアとして働いていた経歴があり、一年間日本語を勉強したそうで、中国語・英語・日本語が話せるトリリンガルです。6月の展示会ではブースにも立ち活躍していただきました。三週間という短い期間でしたが、いろいろなことに向きにチャレンジする姿が印象的でした。

これからもスリーハイは「ワンチーム」で進んでまいります！（Y）
※次号（秋号）は十月頃の発行予定です。